



平成28年度 第6回 中央区地域ケア研究集会

## 意思決定をささえる地域ケアチームづくり

### 在宅医療推進のための地域における多職種研修会

平成28年12月3日(土)正午～午後6時

場所 中央区民センター（中央区役所隣）

大阪市中央区久太郎町 1-2-27 [TEL:06-6267-0201](tel:06-6267-0201) 正午 開場

第6回目を迎える中央区地域ケア研究集会。多職種連携から地域包括ケア推進へテーマをすすめてきました。今回はまだまだ専門職どうしの理解が必要との声から、多職種でとりくむ地域包括ケアシステムづくりをテーマにしつつ、身近な認知症などの事例でワールドカフェにトライします。

中央区でご活躍中の医療・看護・介護の専門職の皆さま、在宅関係の方だけでなく病院・施設の皆さまもどうぞご参加をお待ちしております。

12:30 おいしく食べて学ぶランチオンセミナー（管理栄養士さん処方のお弁当付き 有料）

「脂質異常症予防の食事について」(案)

講師 ケアプランニング <sup>つじ たえみ</sup> 達 妙美先生

14:00 開会挨拶

実行委員長 安田光隆 先生(大阪市中央区南医師会 会長)

柏木陸照 中央区長

14:10 基調講演

仮題「人生の最終段階をささえること」

～ケアされる人とケアする人との覚悟づくり～

講師 大阪市中央区南医師会 顧問

大島 久明先生（大島内科医院 院長）

15:10 休憩

15:20 ワールドカフェ

スーパーバイザー：前久保 邦昭先生(大阪市中央区東医師会 会長)

スーパーホスト 榮木 教子氏（介護事業者四者連絡会 代表）

進行役 久保 美穂子氏 (訪問看護事業者管理者会)  
堤端 理奈氏 (訪問看護事業者管理者会)

テーマ: がんと認知症をもつ人々の意思を尊重してどう支えたらよいか  
医師/歯科医師/薬剤師/看護職/介護職/ケアマネジャー/地域包括/MSW/歯科衛生士/管理栄養士等 それぞれの立場から

ワークテーマ

あなたの大切な人が、がん末期と告知されたらどうしますか。  
その上に認知症があったらどうしますか。  
そういう人がいたら、チームでどう支えますか。

17:00 発表 各グループからの発表

---

17:30 スーパーバイザーからの講評および閉会挨拶

---

前久保 邦昭 先生(大阪市中央区東医師会 会長)

18:00 合同懇親会

---

